

各関係機関の長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

平成21年度 技術情報第7号（水稻海外飛来性害虫）について（送付）

水稻海外飛来性害虫の今後の防除対策について、下記のとおりとりまとめましたので送付します。

.....

## 平成21年度 技術情報第7号

- 1 対象病害虫 トビイロウンカ、コブノメイガ
- 2 対象作物 普通期水稻
- 3 発生状況
  - (1) 本年は7月10日現在、予察灯などへのウンカ類、コブノメイガの誘殺および捕獲量はいずれも少ない（表1）。
  - (2) 7月2～8日に実施した巡回調査での発生ほ場率は、セジロウンカが82%（平成63%）、トビイロウンカが9%（平成6%）、コブノメイガが20%（平成32%）である。
- 4 防除の考え方
  - (1) コブノメイガに対する防除
    - ア 粒剤による防除  
7月5日飛来に由来するコブノメイガを対象に粒剤で防除を行う場合は、飛来次世代の発蛾最盛日である8月4日頃を目安に、ほ場に水を溜めてから散布する。
    - イ 粉剤・液剤等による防除  
7月5日飛来に由来するコブノメイガの防除は8月11～14日頃に行う。
  - (2) トビイロウンカに対する防除（粉剤・液剤・粒剤等による防除）  
粉剤・液剤等で防除を行う場合は、7月1日飛来のトビイロウンカ第2世代幼虫を対象に8月12～18日頃に行う。
  - (3) トビイロウンカとコブノメイガの同時1回防除（粉剤・液剤等による防除）  
7月1日飛来に由来するトビイロウンカと7月5日コブノメイガの同時防除を行う場合は、8月11～16日頃を目安に行う。

※予察灯等のデータは防除所ホームページに掲載中。

(参考資料)

表1 ウンカ類及びコブノメイガの予察灯等誘殺状況

農業開発総合センター（南さつま市金峰町，2009年）

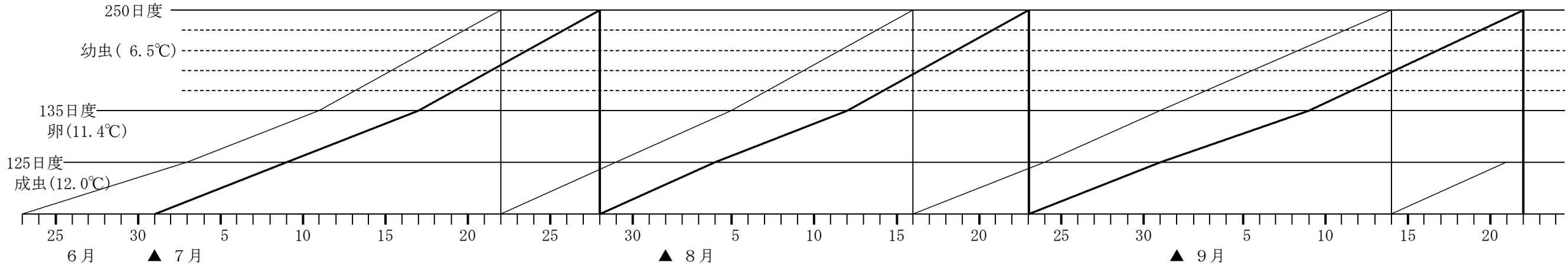
日	60W電灯（水田）		ジヨソソトラップ		ブルーライトトラップ
	(参考) セジロウンカ	トビイロウンカ	(参考) セジロウンカ	トビイロウンカ	コブノメイガ
6/1	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0
8	0	0	0	0	0
9	0	0	0	0	0
10	2	0	0	0	0
11	0	0	0	0	1
12	0	0	0	0	2
13	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	1
16	0	0	0	0	0
17	0	0	0	0	0
18	0	0	0	0	0
19	0	0	0	0	0
20	0	0	0	0	0
21	0	0	0	0	0
22	0	0	1	0	0
23	1	0	86	0	0
24	14	0	14	0	0
25	3	0	2	0	1
26	1	0	3	0	1
27	14	0	2	0	1
28	5	0	0	0	0
29	2	0	0	0	0
30	0	0	0	0	0
7/1	21	2	14	0	0
2	2	0	1	0	1
3	0	0	2	0	3
4	0	2	0	0	0
5	0	0	1	0	17
6	1	0	1	0	1
7	0	0	0	0	5
8	0	1	1	0	0
9	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	1
13	0	0	0	0	4
14	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0

# 海外飛来性害虫の有効積算温度による発生経過予測図（鹿児島地方気象台：鹿児島のデータを使用）

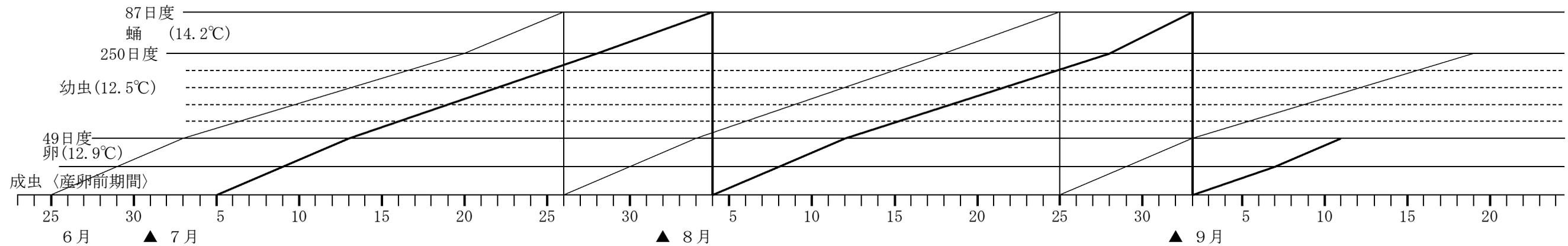
2009年 7月17日 作成

鹿児島県病害虫防除所

## 1. トビイロウンカ



## 2. コブノメイガ



(注) 気温の低い地域では予測より2～4日程度遅くなる。